

子ども社会見学「横浜港シンボルタワー・ニュースパーク」

月 日	令和6年7月28日(日)
時 間	9:00~15:30
場 所	横浜港シンボルタワー・ニュースパーク
主 管	青少年部

公民館区内の小学3年生~中学生を対象に、横浜へ見学に行きました。「港町よこはま」を知るために、船の航行の安全に携わる施設「横浜港シンボルタワー」そして、新聞発祥の地として新聞・情報発信について展示されている「ニュースパーク(日本新聞博物館)」を見学しました。

特にニュースパークでは、貸出タブレットを使った取材のシミュレーションを全員が体験しました。子ども達からは、「新聞の歴史がよく分かった」「(取材体験を通じて)横浜大空襲で多くの方が亡くなったことを初めて知った」という感想が寄せられました。

それぞれの学年の発達段階に応じたいろいろな学びの様子が見られました。



横浜港シンボルタワー
船の航行の安全を見守る施設



地上約40mの展望台から
海を一望



シンボルタワーを背景に集合写真
大人も合わせて35名の参加



ニュースパークに到着



全国の地方紙が配架されている部屋
(閲覧もできます)



画面で新聞配達のスミュレーション



正しい情報を伝えることの
重要性についての展示



取材体験:横浜の町のジオラマにタブレットをかざすと、その場所の説明や
歴史についての解説が画面に表示されます。